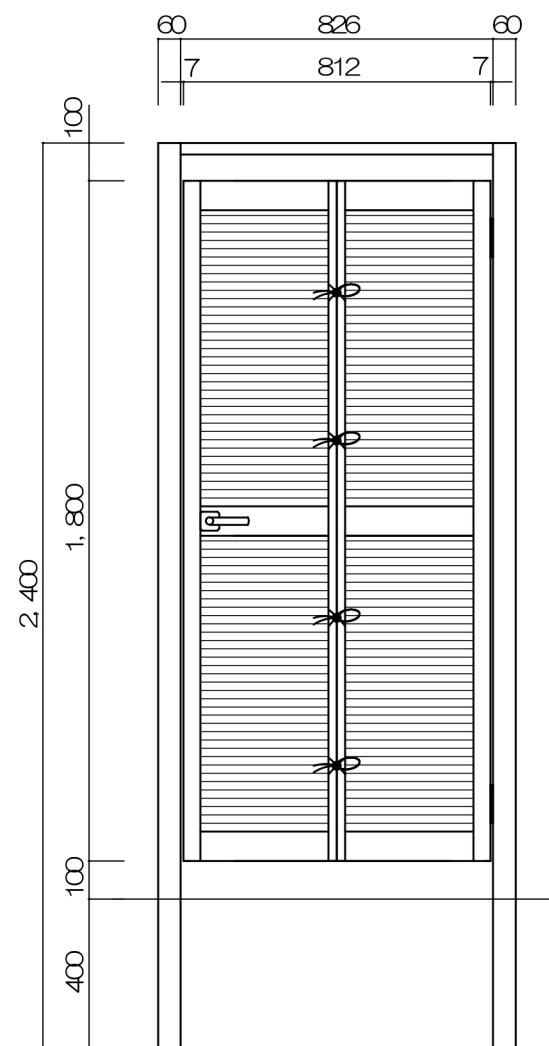
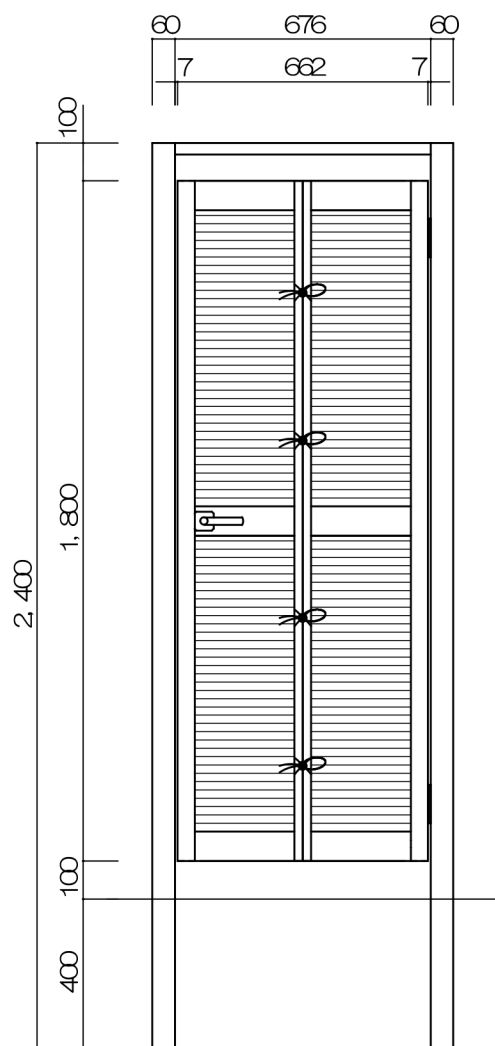


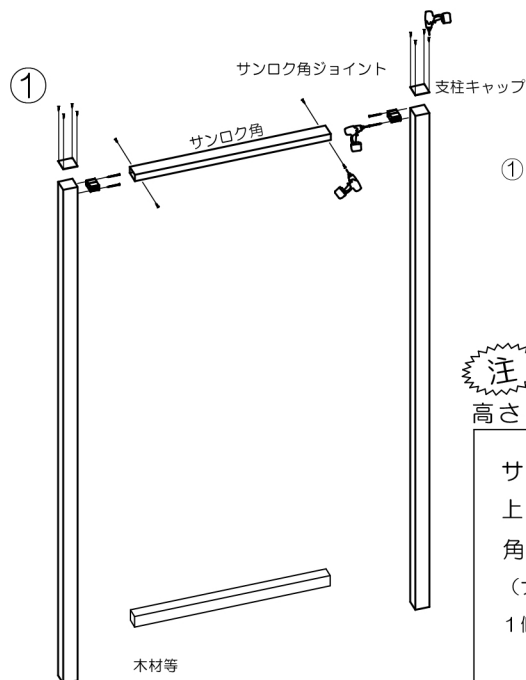
60角柱 扉 施工マニュアル

部材表

60角柱仕様				
扉  蝶番・カマ錠取付け済	支柱  蝶番側／受け側	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	サンロク角（棧）  高さによって付属しない場合があります。	サンロク角ジョイント支柱用  高さによって付属しない場合があります。
	ナベビス 4×50  サンロク角ジョイント固定用 高さによって付属しない場合があります。	ナベビス 4×16  高さによって付属しない場合があります。	戸当たり 	カマ錠（受け） 
ターンナット  蝶番固定用 8セット	一般的な60角支柱仕様扉セットの施工部材になります。			



※ 扉幅は、支柱間の寸法になり扉本体の寸法と異なります。



木材等は、全ての作業が完了した後
取り外します。

① 支柱60角に支柱用キャップを
付属ビスで取り付けます。

注

高さにより、作業しない場合があります。

サンロク角の上面と支柱キャップ
上面が同じ高さになる様にサンロク
角ジョイントを支柱60角に付属ビス
(ナベビス4×50)で取り付けます。
1個に対して、ナベビス2本で対角線上で取り付け

サンロク角ジョイントにサンロク角
を差し込み付属ビス (ナベビス4×16)
で固定します。

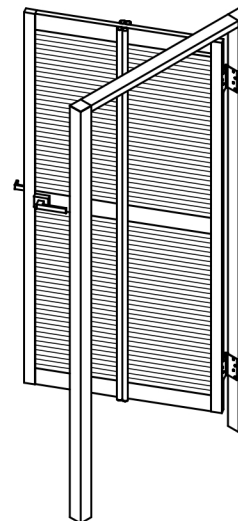
注

扉の方向・開閉方向により支柱の向が違ってきます。
確認し取付けてください。

注) サラビスで取り付けの際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3, 2mm)

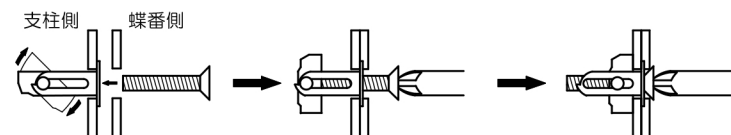
左右の支柱が水平及び平行になる様に支柱下側に
木材等で仮止めし扉設置場所に仮置きします。

②



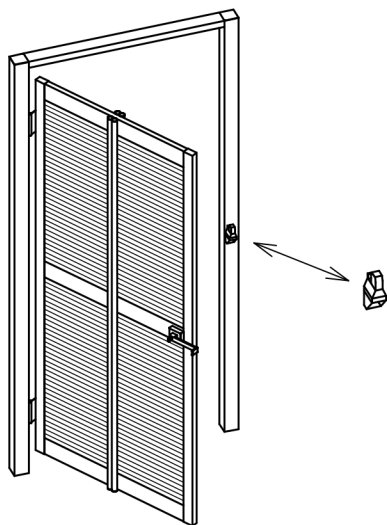
② 扉側の蝶番を支柱側の蝶番穴に合わせて
付属のターンナットで取り付けて下さい。

ターンナット施工手順



- ターンナットを下穴 (ドリル8, 2φ) に挿入した後、器材を
当てがいビスを軽く押すと、ナットが回転します。
- 手回しドライバーでビスを押しながら1～2回逆転 (左回り)
し、そのまますぐに2～3回正転 (右回り) して、ビスを軽く
ねじ込みます。
- そのまま続けて締めつけます。(大量にご使用の場合はここで、
エアーや充電式ドライバー等に換えて頂くと能率的です。)

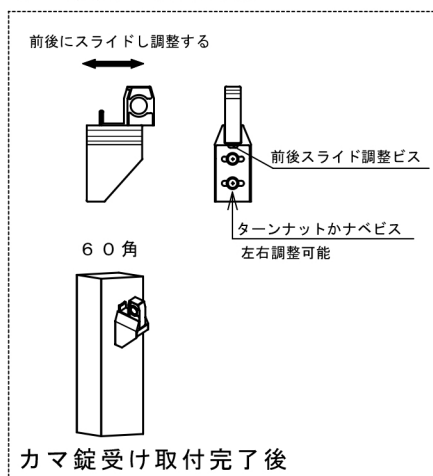
③



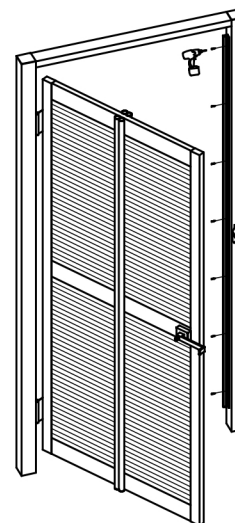
③ カマ錠受けをカマ錠の腕の位置を確認した後、付属ビスで取り付けて下さい。

前後左右に多少の調整が可能です。

カマ錠受け取付方法



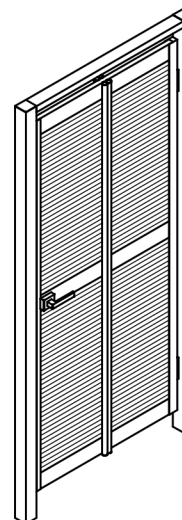
④



④ 扉の開閉・カマ錠の施錠等を確認し受け側の支柱に戸当たりを付属ビス（サラビス小頭4×16）で取り付けて下さい。

注）サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径（3.2mm）

⑤



⑤ 支柱をコンクリート等で固めた後、仮止めた木材等を取り外しGLまで埋め戻します。